

米衛連だより

発行 令和4年3月1日
米沢市衛生組合連合会

こんな時は下記へご相談ください。

米沢市役所 0238-22-5111
米沢市の担当課は、内線番号のみ記載しています。

家 庭 の ご み	分別・収集など全般に関すること		環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
	粗大ごみの処分（処理料金、収集の案内）		粗大ごみ回収センター	22-5235
	テレビ、冷蔵・冷凍庫、エアコン、洗濯・乾燥機の処分		郵便局でリサイクル券を購入し、(株)原幸商店に搬入	
	直接搬入する場合（搬入できるごみかの確認など）		千代田クリーンセンター	0238-57-4004
	収 集 所	新設・移設・廃止（事前にご相談ください）。	環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
自分が利用する収集所がわからない		各町内会、自治会、アパート管理者等		
企業・業者の ご み	産業廃棄物		置賜総合支庁環境課	26-6034
	事業系一般廃棄物（産業廃棄物以外）		環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
動 物 に 関 する こ と	犬の登録に関すること、狂犬病予防注射		環境生活課環境担当	内線3301、3302
	大型獣の出没など（人身被害に関すること）		環境生活課環境担当	内線3301、3302
	動 物 の 救 護	犬や猫などのペット	置賜保健所	22-3000
		野生鳥獣	環境生活課環境担当	内線3301、3302
	被 害	農林業被害やその対策に関すること	森林農村整備課農村振興担当	内線4406
		騒音・フン害などの環境被害	窓口は動物の救護と同じ区分です。	
	動 物 の 死 体	市道・県道・国道（121号、287号）・公共施設	環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
		国道13号線や高速道路（国土交通省：＃9910、ネクスコ東日本：022-226-0631）		
		※私有地の場合は千代田クリーンセンターに直接搬入するか、一般廃棄物収集運搬業許可業者に相談してください。		
地 域 活 動 へ の 支 援	町内会等でごみ拾い	ごみ袋の提供・ごみ袋の回収	環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
	町内会等で川そうじ、泥・土砂上げ ※私有地や土地改良区の管理場所等は除きます	土のう袋の回収	環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
		側溝のふたを開ける	土木課維持担当	内線4712
違 反 行 為	不 法 投 棄	不法投棄110	置賜総合支庁環境課	26-6034
		米沢市担当窓口	環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304
	野 焼 き	煙・火が確認できる	米沢消防署	119、23-3108
		米沢警察署	米沢警察署	26-0110
		米沢市担当窓口	環境生活課廃棄物対策担当	内線3303、3304

米衛連だより発行によせて



米沢市衛生組合連合会
会長 渡部 一雄

市民の皆様には、日頃より公衆衛生全般にわたってのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、一時収束に向かっていた新型コロナウイルスは、デルタ株の発生に加え、より感染力が強いとされるオミクロン株も県内発生しており、いまだに多くのイベントが縮小・中止されています。現在進んでいる3回目のワクチン接種によって改めて収束に向かうものと思われるが、新しい生活様式に伴う自宅時間の増加は、家族との時間が増える一方で運動不足や外出制限によるストレスにも繋がっています。衛生組合が取り組む健康教室などは、適度な運動や会話によるストレス緩和に寄与する活動ですので、町内会等の小さな単位からでも積極的に企画いただき、新型コロナウイルスに負けない健康づくりから健康長寿日本に向けて一緒に取り組んでいきましょう。

また、自宅時間の増加は家庭ごみの増加にも繋がります。不適切な分別は収集車の火災や収集作業の遅れを招きますので、3月中旬に全戸配布される改訂版の分別冊子などでも分別ルールを再度確認のうえ、適正な分別に努めましょう。

指導者研修会

令和3年12月17日に第1回指導者研修会が、置賜総合文化センターを会場に講演と研修の2部構成で開催され、各支部から29名が参加しました。

始めに消費生活センター消費生活相談員の鈴木里佳氏より「未来を変えるエシカル消費」と題した講演がありました。エシカルとは、倫理的なという意味で、環境・人・社会に配慮した商品を購入・消費することによって、私たちの生活をより豊かなものにしていくとするものです。その中で市内の障がい者就労継続支援事業所の廃油からリサイクルした石けんが取り上げられ、米衛連も推進するリサイクル事業は、ごみの減量化だけでなく障がい者雇用など他者の幸せにもつながっていくことを学びました。



続く研修では、事務局（環境生活課）より今年度の米衛連事業報告、本市の廃棄物対策や処理の流れ、不法投棄対策となるセンサーカメラの活用方法について説明を受けました。

可燃性ごみの収集運搬が例として挙げられ、1日あたり約1150か所のごみ収集所に対し、9台の作業車で回っており、1台あたり、約130か所、1収集所あたりの作業時間は約4

分だそうです。この体制は、収集・運搬の経費を抑制するために

出来る限り作業を効率化したものであり、利用者の少ない収集所の新設や合鍵管理、再回収などの作業追加を行うと、

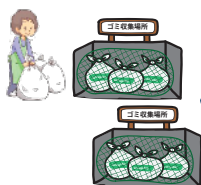
時間内に収集が終わらなくなったり、経費の増加につながったりするなどの話がありました。

また、ごみ出しが大変な高齢者のための施策として、市高齢福祉課が実施する65歳以上の高齢者世帯等を対象に、1時間あたり80円でごみ出しの補助などを行う、生活援助員の派遣事業の紹介もありました。

センサーカメラは、不法投棄防止対策として有効な手段ですが、設置や管理が大きな負担となる場合があります。今年度の米衛連事業で初めてセンサーカメラを使用する支部でも適切に運用できるように活用方法を学習しました。

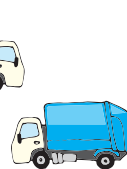
午前7:30まで(ごみ出しの時間)

○各家庭から、収集所へごみが出されます。
収集所は各町内会や衛生組合などが管理しています。



午前7:30～午後3:30頃まで(回収の時間)

○業者が各収集所から収集します。
収集所と高島町にある千代田クリーンセンターを何度も往復して収集します。



千代田クリーンセンター
(置賜広域行政事務組合 HP より)

ストレスと上手に付き合うために

こころの健康を保つために、ストレスと上手に付き合うこと（ストレスに対応する力を高めること）が大切です。

適度なストレスはこころにはりを与え、活力の源となりますが、ためすぎるとこころや体の調子を崩してしまう原因になることもあります。

こころの健康を保つには、自分が受けているストレスを理解し、柔軟に受け止めるのが第1歩です。

自分の体やこころの状態を理解して頑張りすぎないようにしましょう。



●ストレスの原因は

「ストレス」と言うと人間関係や仕事の悩み、健康問題、借金、死別など悪いことばかりをイメージしがちですが、しかし、結婚、転職、昇進、進学、卒業など、嬉しいと感じられる場合にも無意識のうちにストレスの原因になる場合があります。

自分のこころや体の声に耳を傾けてみましょう。

●体とこころのストレスサイン

・体のサイン
不眠、食欲不振、過食、頭痛、腹痛、下痢、便秘 など

・こころのサイン
イライラする、怒りっぽい、人付き合いを避ける、無関心、意欲低下、涙もろい など

●今日からできるこころの健康づくり

- ・バランスの良い食生活
一日三食・腹八分目
お酒の飲みすぎに注意
- ・気持ちよく体を動かす
生活リズムを整える
- ・起床時間と就寝時間は一定に
- ・楽しいと思えることでほっと一息
- ・体調やこころの不調が続いている時には相談を



【こころの悩みや病気について相談したい時には】

心の健康相談
統一ダイヤル（内閣府）
☎0570-064-556

米沢市 健康課
成人保健担当
TEL 24-8181

小型電子機器の回収

市環境生活課の使用済小型電子機器回収事業として、市内6つのコミセンに回収ボックスが輪番設置され、米衛連も回収に協力しました。今回はデスクトップ型パソコンなどの大型機器を対象としなかったために回収量は減っていますが、市役所から遠方の住民などからは好評でした。

次年度以降は大型機器のみを対象とする対面回収との併用も検討されており、米衛連では今後も同事業に協力していくとともに、支部や地域のリサイクル事業の推進にも取り組んでいきます。

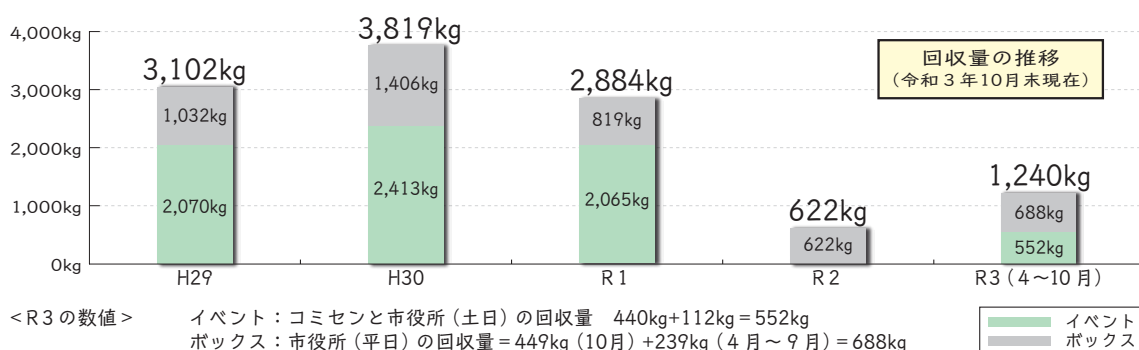


事業期間：令和3年10月1日～10月24日

品目	回 収 量		
	コミセン	市役所(平日)	市役所(土日)
携帯電話	10kg (106台)	13kg (144台)	3kg (41台)
スマートフォン	4kg (30台)	5kg (44台)	1kg (11台)
ノートパソコン	252kg (97台)	310kg (120台)	72kg (28台)
その他	174kg	121kg	36kg
計	440kg	449kg	112kg

ご協力ありがとうございました。

米沢市の小型家電回収量推移



関支部の活動報告

支部長 岡崎 正

関支部は、米沢市衛生組合連合会が昭和52年に旧体制から現体制へ移行した当初からの構成支部ですが、令和3年度末をもって南原支部と合併し、関支部としての活動は区切りを迎えます。最終年度となる今年度の活動を報告します。



今年度もコロナ禍の中で始まりましたが、皆さんの努力により最小限の感染に収まっているものと思います。感染拡大の懸念から様々な地域活動が停滞していますが、「衛生組合の活動停止によって地域が失うものはあまりに大きい」との思いから、関支部ではコロナ状況下でも出来る活動を行いました。

口を対象に、春と秋にクリーン作戦を行いました。この区間は、10年前に軽トラ約3台分のごみが回収されていましたが、現在は1台分にも満たなくなっています。これは長年継続してきたゆえの成果であり、この活動は地域の環境美化に大きく貢献している実感しています。

次に、保健衛生活動として毎年2回開催している健康教室は開催できませんでしたが、当地区では定期健診の受診率が低いため、健康教室に代えて定期健康診断受診を呼びかけるチラシを配布し、受診率の向上を図りました。

健康教室は、地域住民が医療関係者からの助言に基づき、生活習慣を見直す貴重なきっかけであるため、次年度以降も継続していきたいと考えています。

最後に、役員研修として、保健師から「免疫力を上げる食生活」について受講しました。研修後は、塩分・カロリー・腸内環境などの話題による活発な意見交換が行われ、健康であること、それを支える食生活の大切さを改めて共有することができました。これから本市が掲げる健康長寿日本一を目指した活動を、地区民みんなで取り組んでいきたいと考えています。

様々な環境変化により、私たちの生活習慣や価値観は変化していますが、衛生組合の活動意義はより高まってくると 생각합니다。私たちの生活をより豊かにするため、私たちが受け継いだ自然環境や生業を次世代に残すため、衛生組合の活動が更に活発化することを望んでいます。



令和3年11月1日より、ごみの分別が一部変更されていますが、分別誤りなどで回収されず、収集所に残される事例が発生しています。回収されなかったごみは出した人が必ず回収し、収集所に残さないようにしてください。また、これまでの変更内容が反映された分別冊子が広報よねざわ3月15日号に折り込まれますので、分別方法の再確認と徹底をお願いします。

適正なごみの分別について

受彰者のご紹介

受彰者の皆様、誠におめでとうございます。

市長感謝状（個人1名）

遠藤 勝彦（南部）

米沢市衛生組合連合会
会長表彰（団体1組、個人4名）

芳泉町窪倉豊心会（松川）

色部 文雄（北部）

神足 万里子（南部）

吉田 和子（西部）

八巻 定幸（西部）

（敬称略）

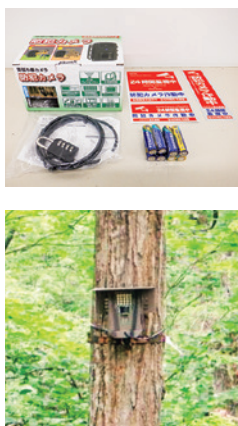
マナーアップ事業

ペットのフン害防止を目的とする環境美化活動として、新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、今年度は街頭での配布に代わり、飼主マナー向上を啓発するポケットティッシュを製作し、市内3つの動物病院（北條動物病院、さくらぎ動物病院、佐藤ひさし動物病院）と市役所環境生活課の窓口を設置しました。病院の来院者や犬登録手続きなどの来庁者に配布することで、飼主マナーのさらなる向上を目指しました。



不法投棄防止対策

今年度、市環境生活課が設置したカメラに、不法投棄とみられる映像が撮影され、米沢警察署への相談につながりました。米衛連においても、不法投棄防止策として、多くの支部にてセンサーカメラを設置しました。今後、各支部での活用が大いに期待されます。



米衛連役員

会長	渡部一雄（窪田）
副会長	岡村康郎（南原）
〃	岡崎正（関）
〃	遠藤新一（松川）
〃	尾形新一（窪田）
監事	小林秀一（南部）
〃	綿貫藤雄（中部）
〃	高橋利和（西部）

※米衛連だより編集委員は上記役員が兼ねております。

米衛連の事業

米衛連では、生活環境の整備と市民衛生思想の高揚を図るため次のような事業に取り組んでいます。

1 指導者の育成と組織の強化

- (1) 研修会を開催し地区指導者の育成を推進
- (2) 各種大会、研修会への参加
- (3) 各支部へ組織育成のための助成
- (4) 広報紙による啓蒙活動

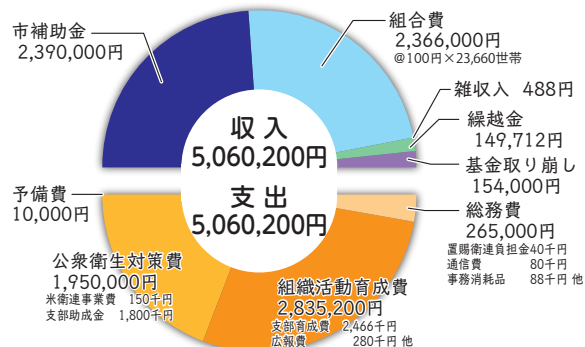
2 支部活動への助成

研修会、環境美化運動、健康教室及び環境保全等の支部活動推進のための助成

3 実践活動

- (1) 環境衛生に関すること
 - ① ペット（犬、猫）の排泄物の適正処理及び飼主のモラル向上のための指導
 - ② ごみ収集所の適正管理
 - ③ 不法投棄防止の啓発
 - ④ 地球温暖化防止活動の実践・啓発
 - ⑤ 簡易包装等による省資源生活の普及・啓発
- (2) 保健衛生に関すること
各種健診の受診啓発

< 令和3年度事業費の内訳 >



※納入いただいた組合費はこのように活用されています。